

JOB NO.
11
建設コンサルタント

道路設計

この仕事のキーワード

こんな人に向いています

職場ではこんな人も働いています

●橋梁設計 ●トンネル設計 ●河川砂防設計
●上下水道設計 ●既設構造物調査（橋などの調査・点検）

☐ 調査
☐ 設計
☐ 道路
☐ 公共工事
☐ ものづくり
☐ コミュニケーション

☐ 人と話するのが好き
☐ ものづくりが好き
☐ 自然が好き
☐ 設計に興味がある
☐ 屋内で仕事がしたい
☐ 仕事の証を地球に残したい



さまざまな課題を乗り越えながら 道路の調査・設計を行っています

ふだん何気なく利用している道路や橋、大雨から生命を守る河川は「建設コンサルタント」が地形の測量や地盤調査、設計図の作成などを行い、その設計をもとに工事を経て完成したものです。設計対象となる場所はすべて条件が違うことから、設計はすべてオーダーメイドとなります。このため、ときには難題も立ちますが技術力で最適な解決策を導き出します。苦勞して設計した道路が完成した際の喜びはとても大きいものがあります。

入社8年目
宇佐美さん

私がこの仕事に就いたきっかけ

高等専門学校時代に、ふだん何気なく利用している道路や橋などが、どのように作られているのかに興味を持ちました。調べたところ、建設コンサルタントという仕事があることを知り、建設のもとになる調査・設計の仕事に就くことを決めました。

建設コンサルタントの仕事内容

現地調査

設計対象となる現場を実際に見て、現地の特徴を把握します。地形や標高に加え、水路がどこにつながっているか、構造物の位置などを確認します。



設計作業

地元の要望に配慮し、安全性の確保などさまざまな要素を検討しながら設計します。地盤の改良や、走行速度に応じたカーブの長さなども計算します。



図面作成

設計したものをパソコン上で専用ソフトを使用し、図面を書いていきます。疑問点が出た場合には、現地に足を運び、自分の目で確認することも。



報告書作成

これまでの仕事を報告書にまとめます。間違いがないようにチェックし、国や県、市町村といった発注者に納めます。その後、建設会社が工事を行います。



必要な資格・スキル

●入社後、すぐに必要となる資格はありませんが、公共事業に携わる技術者のスキルを客観的に評価する意味から、各種資格の取得は非常に大切です。さまざまな経験を積みながら、最終的には建設コンサルタントとして最も難易度の高い「技術士」取得を目指します。また、実際の設計にあたっては図面等で現地の状況を正確に把握することが不可欠です。「測量士」はそうした精度の高い測量成果を提供する重要な役割を果たしています。

株式会社帝国コンサルタント

越前市国高1-6-1 TEL/0778-24-0001

創業/1964年7月 従業員数/75名

支店/9支店



会社見学
OK

職場体験
OK

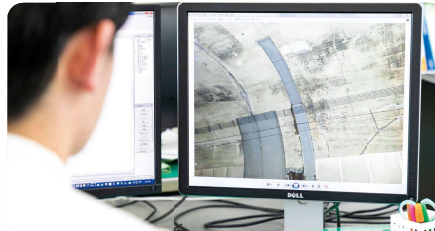
出張授業
OK



株式会社帝国コンサルタントではこんな仕事をしています

トンネルや橋も作っています

建設コンサルタントは、道路だけでなく橋やトンネルといった社会インフラの整備や、河川砂防など防災・環境保護などに関する調査・計画・設計を行っています。



測量

主に測量機器を使って道路や河川の地形、田んぼの境界線などを測っています。測量した地形の座標や数値がもとになって、道路の設計や河川の改修が行われます。



地質調査

橋梁・トンネルなど土木構造物を作るのに不可欠で、地面の下にあるものを地上に取り出し、地下の地質状況の調査・解析を行います。“地球のお医者さん”と呼ばれる仕事です。



点検・調査

社会インフラの老朽化に備えるため、主に橋やトンネルの点検・調査を行っています。構造物の状態を把握・診断し、維持管理に必要な基礎資料を施設管理者に提供します。



女性コンサルタントが活躍しています

建設に関わる仕事は男性中心のイメージがありますが、同社では若手の女性技術者が大活躍！河川砂防グループ所属の女性は、難関国家資格である技術士試験に25歳の若さで合格し、同試験の最年少合格記録を更新しました。また、3D計測グループの女性は現場でドローンを巧みに操る頼もしい存在です。

